

## 第32回 世界アルツハイマーデー記念講演会

主催：公益社団法人 認知症の人と家族の会 担当：東京都支部

# 父（認知症専門医 長谷川和夫）との対話

～気持ちを伝え合うケア・暮らしの中で学んだこと～

講師：南高 まり さん

認知症の専門医であった父・長谷川和夫は、認知症に対する正しい知識を伝え、理解を広めるために尽力しました。認知症になったことを自覚した後もできることを探し、当事者として、自らがどのような状態になり、認知症の人はどのように接してほしいと思っているかを社会に発信し続けました。

今、父がいなくなって一番心に残っていることは「父との対話」です。それらを皆さまにお伝えすることで、認知症に対する壁のようなものが無くなることを願っています。



南高 まり（みなみたか・まり）

東京生まれ。国立音楽大学卒業後、音楽を通して地域活動に取り組む一方、精神保健福祉士（PSW）として、社会福祉活動に携わる。認知症専門医の父・長谷川和夫が80歳を過ぎた頃から、長女として父の講演活動などに付き添う。その様子をとらえたNHKスペシャル『認知症の第一人者が認知症になった』は大きな反響を呼んだ。著書に『父と娘の認知症日記』『父と娘ときどき母の認知症日記』（ともに中央法規出版）。

父・長谷川和夫は1929年生まれ。1974年に「長谷川式簡易知能評価スケール」を開発し、2004年「痴呆」から「認知症」への名称変更の立役者でもある。2017年に自らが認知症であることを公表して以降、当事者の立場から認知症の人の想いを発信してきた。2021年11月13日に死去。享年92歳。

◇ 日時：2025年9月20日（土）午後1時30分～3時30分（1時開場）

◇ 会場：新宿区立四谷区民ホール（新宿区内藤町87番地）

◇ 受講料：無料 ◇ 定員：380名（申し込み不要・先着順）

車いすでご来場の方は、準備の都合上、事前に下記までご連絡ください

◇ 後援：厚生労働省、新宿区、社会福祉法人全国社会福祉協議会、社会福祉法人中央共同募金会  
公益財団法人SOMPO福祉財団、一般社団法人日本認知症ケア学会（順不同）



交通案内（地下鉄）丸ノ内線「新宿御苑前」より徒歩5分  
（都バス）品97 新宿駅西口・品川車庫  
「新宿一丁目」下車

認知症ケア専門士単位取得講座  
（2単位）

認知症ケア専門士の単位をご希望の方のみ、申し込みが必要です。申し込み方法は裏面をご覧ください。

問い合わせ先：東京都支部事務所

TEL/FAX 03-5367-8853

火・金 10:00～15:00